

福祉文教常任委員会所管事務調査報告書

令和8年5月29日

別海町議会議長 西原 浩 様

福祉文教常任委員会 外山 浩 司

福祉文教常任委員会における所管事務調査に係る福祉文教常任委員会協議会の協議結果について、次のとおり報告します。

記

1 開催日時

(1) 第5回常任委員会

令和8年5月28日（木）10時から15時30分まで

(2) 第5回常任委員会協議会

令和8年5月28日（木）11時30分から12時、15時20分から15時50分まで

2 開催場所

委員会室4

3 出席委員

外山委員長、横田副委員長、中村委員、田村委員、貞宗委員、吉田委員

4 欠席議員

伊勢委員

5 委員外

なし

6 調査事件及び協議結果

(1) 第7次別海町総合計画第8次実施計画（3年ローリング）について・・・調査継続

①別海病院

・経営プラン見直しの検討には、「専門家による「第三者委員会」の体制でないと難しいのかも知れない」という意見が出された。調査時期は、事務長と確認しながら進めていく。

・予約システム（スマホ）導入は、使える人・使えない人に分かれ、発熱など急な症状は電話になるため、発熱外来における受付の混乱は、大きくは変わらないのではないかと。発熱外来の電話問題は、電話回線増設（2回線化）や、対応する看護師・オペレーター増員等の改善をしていただきたい。

②教育委員会

町営野球場整備事業について

・電光掲示板は、高額であり、「電光掲示板よりもトイレの整備を優先してほしい」との町民からの声が届いている。トイレの移転場所の中で、陸上競技場側の説明があり、子どもが道路を渡る時の事故など説明があったが、試合の時には歩行者

天国となり車の往来がないのではないか。現在のトイレ付近では、ソフトクリームや焼き鳥などの販売が行われ、トイレの臭いなどが心配される。トイレの整備、対応を早急に望みたい。

郷土資料館について

・現在の地域活性化拠点構想の計画に郷土資料館が含まれていないが、今後の建設場所の検討の際は、「町民が歩いて行ける市街地が良いのでは」との意見が出された。一方、「加賀谷文書館と分離して建設をすることは、難しい」との意見も出された。「加賀谷文書館の資料は、大変貴重なものである」と考える。

その他

・別海高等学校寄宿施設の給湯設備の助成（200万円）の説明があったが、今後も施設維持のための助成が予想される。今後も寄宿施設についての調査を進める。

③保健生活部

・出産祝金贈呈事業での出産見込数（95人）は、数年の実績から考えると多いのではないか。出産祝金の半額が、商品券だが町内でベビー用品を取り扱っているお店が少ない。大型店でも使用できるようにできないか。又は全て現金にして欲しいとの町民からの声がある。お祝い金と商業の活性化を混同することは、本来の趣旨から反するのではないか。

・带状疱疹予防接種事業において、生ワクチンと不活化ワクチンのワクチン効果の違い等が、わかり易くなるような工夫をしていただきたい。

・クマの捕獲数が、R6年が5頭、R7年が9頭、R8年が4頭と本町でも多くのクマが存在していることが理解できた。

・野犬集団が心配されるが、犬は頭が良く困り罠には、入らないのでは無いか。野犬の元は、農家で放し飼いで飼われていた犬なのであろう。

・言語聴覚士等専門事業では、既に予約の埋まっている月もあり、支援を待っている子どもが多くいると思われる。「言語聴覚士は、どこから派遣されるのか」の質問が出された。

④福祉部

・福祉牛乳の対応は、地区ごとに違っているが、牛乳の廃棄などの無駄にならないことが大切である。実態調査が必要だと思われる。

・産後ケアの宿泊型が人気の様である。最近では、地域おこし協力隊が対応している日帰りケアの評判も良いそうで、地域おこし協力隊が町づくりに多くの分野で活躍していることが理解できた。

・介護施設等外構整備事業は、町有地であり、町内会から要請と今後の活用から舗装化の計画だが、民間施設間での不平等に繋がらないか心配される。

7 6月（休会中）の調査事項について

(1) 教育委員会

①いじめ問題のその後の状況について

②別海高等学校支援事業

※野球部に甲子園出場時の補助残金（2千万円）が入っているが、その後の遠征などに係る経費は、支援事業の補助対象になっているのか（過去の委員会で質問）

(2) 保健生活部

①ヒグマ、有害鳥獣の現状と課題

②地域おこし協力隊員の現状と課題

③有害鳥獣対策の現状と課題

(3) 福祉部

- ①子ども誰でも通園制度の現状について
- ②令和6年からの試行的に開始の状況
- ③令和8年からの制度化後の現状など

(4) 町立別海病院

無し

8 その他

- ・委員会代表質問では、ラインワークスによる回覧ではなく、委員会協議会で話し合いを持ち内容を検討していく。
- ・今後の調査内容については、委員長と副委員長で案を作成する（7月、9月）その中に放課後デイサービス、児童館の視察も組み入れる。
- ・今回の第7次別海町総合計画第8次実施計画の中からは、10月以降の調査に取り入れる
- ・6月5日の高齢者施設見学は、1階ロビー10時集合とする
- ・7月3日の視察研修は、当別町の「とうべつ学園」に決定する